

# 大麦管理特報

今年の冬は積雪の日数が多くなりましたが、ようやく春らしくなってきました。現在、大麦の生育は、草丈は短く、莖数はやや多くなっていますが、葉令については遅れています。

排水溝の手直しを行い、停滞水の排出に努めましょう。

表 県大麦生育観測ほ等調査結果(3月15日)

	播種日 (月/日)	苗立数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	莖数		葉齢 (葉)	葉色 (SPAD)	幼穂長 (cm)	積雪5cm 以上の 日数
				(本/株)	(本/m <sup>2</sup> )				
4年産	10/5	166	21.7	4.9	824	9.4	43.2	0.3	64
3年産	10/4	178	23.2	5.0	867	9.9	40.3	0.3	64
平年	10/6	176	23.1	4.3	758	10.1	41.7	0.6	39

注) 平年はH24～R3年産の平均

## 排水対策の徹底

- ・雨上がりにはほ場を見回り、排水の状況を点検しましょう。溝に水が停滞している場合は、溝の手直しや排水口の掘下げを行い、排水に努めましょう。

停滞水があると、根張りが悪く、肥料の効果も期待できません！



## 追肥は行わない

- ・肥効調節型肥料の成分が登熟後半まで溶け続けるので、追肥は行わないでください。